

### 3 歳児視聴覚検査実施要領

#### 1 目的

幼児期に見られる眼科的，耳鼻科的な疾患で放置したため，視力障害や難聴が固定化してしまう代表的な疾患（弱視，斜視，滲出性中耳炎等）や，日常生活で両親等が気づき難い障害の早期発見，早期治療，早期療育のため，3 歳児健康診査時に視聴覚検査を実施し，児の健康保持を図るものである。

#### 2 視聴覚検査の実施方法

( 1 ) 3 歳児健康診査の対象者に対してア～オを同封して郵送する。

ア 3 歳児健康診査のお知らせと健康アンケート

イ 3 歳児視力検査のお知らせと視力検査の方法

ウ 目，耳に関するアンケート

エ 練習用絵視標

オ 2 . 5 m 視力表 ( 0 . 5 )

( 2 ) 家庭での視力検査実施とアンケート ( 目，耳 ) の記入

ア 対象者の保護者は健診日前に家庭で視力検査を行い，検査結果を記入する。

イ アンケート ( 目，耳 ) は家庭において保護者が記入し，3 歳児健康診査当日に持参する。

( 3 ) 受付，問診および診察

ア 受付でアンケート用紙を受け取る。

イ 問診で保護者にアンケート内容を確認のうえ健康診査票に記入する。

ウ 診察

( 4 ) 判定

ア 視覚：「乳幼児健康診査マニュアル」( 北海道保健福祉部 ) を参考に行う。

イ 視覚：「乳幼児健康診査マニュアル」( 北海道保健福祉部 ) を参考に行う。

( 5 ) 事後措置

ア 再検査

イ 精密健診